



青葉みらいづくり大学校 2022

青葉みらいづくり通信



青葉みらいづくり大学校 2022 開校

地域の「困った！」を「いいね！」に

青葉みらいづくり大学校は、地域で活躍する人材の確保や育成を目的に、地域の課題解決や魅力づくりの手法を学ぶ場として実施しています。今年度は、地域の「困った！」を持ち寄って、みんなのアイデアで「いいね！」に変えるまちづくり講座です。たくさんの「いいね！」を地域に持ち帰ることで、自治会・町内会活動が、住む人誰もが参画できるまちづくり活動だと改めて感じていただければと思っています。受講生の皆様、一緒に青葉のまちづくりに取り組んでいきましょう！

今年度は、地域の皆様にも青葉みらいづくり大学校に関心を寄せていただければと願い、「青葉みらいづくり通信」を発行していきます。講座の様子や青葉区の15 連合自治会・町内会長のインタビューなどをお届けします。自治会・町内会のことを、もう少し知りたいなど思っていたら嬉しいです。どうぞよろしく願いいたします。

- 日 程：11/13 (日)・11/26 (土)・12/17 (土)・1/21 (土)・2/4 (土)
- 内 容：基調講演、まち探索、グループワーク、マイプラン発表など



自治会長に聞いてみよう！

青葉区連合自治会長会 会長 関根 宏一さん
奈良町連合自治会長

NARACHOU

01

子どもが笑顔で活動していることが一番嬉しい

自治会活動で嬉しかったことは？

子どもが大好きなんです。子どもたちが笑顔で活動していることが一番嬉しい。防犯活動に小学校の保護者が積極的に参加して下さることも、ものすごく嬉しいですね。

地域の一押しスポットは？

横浜の多くの子どもが1度は行ったことがある「こどもの国」ですね。

地域活動を続けるコツは？

子ども中心で動いています。マンションやアパートの人たちが自治会へ加入する率は低いのですが、お子さんたちは1日でもそのまちで育ったということは、そのまちが一生残る思い出の地になるので、イベントや何の活動にしても、子どもを中心にと考えています。

好きな言葉は？

「明鏡止水」(めいきょうしずい) です。



青葉みらいづくり大学校の学長でもある関根会長



自治会長に聞いてみよう！

青葉台連合自治会長 山川 英子さん

AOBADAI



地域活動を続けるコツは？

毎月の環境浄化活動は、効率良く負担を減らす工夫をして長年続けてきました。同じ地域に3つある商店会は、道は一本でつながっているのだからと、声をかけあって仲良くなったことも良かったなと思います。ボランティア活動でありながら、お金もかけて、場所と人材、この3つを上手にミックスすると色んなことができます。

地域の一押しスポットは？

桜台公園じゃないかな。里山の風景を残したいという方針なので、手入れを極端にしない、そのままの自然があります。

「やめるのは簡単
とりあえずやる」が
私の信条です

自治会活動で嬉しかったことは？

区民まつりでアイデアを出して「射的」を行いました。スタッフから大人気で完売と聞き嬉しかったです。スタッフは38名。ちょっと声かけするとこんなに集まってくれる、有難いですね。

好きな言葉は？

皆さんと一緒に、道は1本、みんな仲よし。



「声をかけ合うことが大事」と山川会長

とやお
荏田西連合自治会長 鳥屋尾 彰さん



EDANISHI

自治会活動で嬉しかったことは？

行政からの依頼が実は多いんです。人を出してくれとか、色々出てくるんですね。それを各自治会の人にお願すると、快く引き受けてくれる方が出てくるんですよ。それが非常に嬉しいですね。

地域の一押しスポットは？

泉田向公園がきれいです。ラジオ体操を週1回やっていて、私もCDを持っていく音楽係です。荏田西地区4つの公園でそれぞれ曜日をずらしているので、それを全部回る元気な人もいますよ。

協力して
作り上げる体験が
継続のコツです



好きな言葉は「大器晩成」の鳥屋尾会長

地域活動を続けるコツは？

みんなで協力して夏のお祭りと防災訓練の2つ大きなイベントをやっています。事前に計画し準備して実施する。そういう達成感っていうかね、色々あるんですけど協力してやっていくというのが、継続のコツになるのかな。協力して作り上げる体験ですね。

発行年月日：2022年11月13日

発行・編集：青葉区役所 区政推進課 地域力推進担当 NPO 法人まちラボ

問合せ：青葉区役所 区政推進課 地域力推進担当 045-978-2286 ao-chiikiriyoku@city.yokohama.jp



企画・運営

NPO 法人まちラボ

NPO 法人まちラボは、学ぶ・楽しむ・きっかけづくり、集う・つながる・居場所づくり、助け合う・あたたかな関係づくり
誰もがまちづくりの当事者として参画できる地域社会を目指して活動しています。